

2008 年度 小委員会活動成果報告

(2009 年 2 月 4 日作成)

小委員会名	建築構造物振動制御小委員会		主 査 名：長島一郎 就任年月：2006 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 振動運営委員会		委員長名：和田 章 主 査 名：三浦賢治
設 置 期 間	2006 年 4 月 ～ 2010 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・初年度：アクティブ、セミアクティブ、パッシブ振動制御を総合的に考える観点から、建築構造物の振動制御技術の現状について幅広く資料を収集・討議する。 ・2年度：幅広い振動制御の考え方・問題点等を収集・整理し、シンポジウムを開催する。 ・3年度：振動制御の考え方・問題点、設計の考え方を整理した出版物原稿作成。 ・4年度：出版物原稿作成（2010 年 7 月頃刊行予定）。2009 年度学会 PD の企画・実施。 		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	主査：長島一郎（大成建設） 幹事：池田芳樹（鹿島建設）、藤谷秀雄（神戸大学） 委員：石丸辰治（日本大学）、蔭 山 満（大林組）、鎌田崇義（東京農工大学）、北村春幸（東京理科大学）、斎藤知生（清水建設）、高橋治（構造計画研究所）、西谷 章（早稲田大学）、山田聖治（鉄道総合技術研究所）、山本雅史（竹中工務店）		
設置 WG (WG 名：目的)			
2008 年度予算	200,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：	

項 目	自己評価
委員会開催数	5 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 制御理論と具体的な設計事例を繋ぐ、解説資料の刊行物の内容を決定し、1次原稿を作成した。ほぼ当初の活動計画通り目標を達成している。
委員会活動の問題点・課題	1. 幅広い振動制御の考え方・問題点等を収集・整理し、今後の方向性を示していくことが委員会活動の課題である。

